

終活のブックリスト

はじめての「終活」基本編

※資料は貸出中の場合があります

『間違いだらけの終活－正しい終活の方法－』三浦直樹著 幻冬舎メディアコンサルティング
幻冬舎（発売）2015年4月刊（経営者新書 135）

よく聞くようになった“終活”という言葉。“終活”について実に様々な情報が流れていて、どの情報が正しいのか迷ってしまいます。トラブルを回避するために著者は「間違っただ情報」に惑わされないよう解説しています。

『本当に役立つ「終活」50問50答－今から備えれば家族も自分も安心－』尾上正幸著
翔泳社 2015年1月刊

「エンディングノート」、「自分史」、「お葬式」。“終活”という言葉について、後ろ向きなイメージを持っていませんか？必要だとわかっていても動けていない人へ、一緒にやりましょうというメッセージが伝わってくる一冊です。

『「終活」バイブル－親子で考える葬儀と墓－』奥山晶子著 中央公論新社 2013年8月刊
終活をしたいと考えている人はもちろん、親が老後を迎える・迎えたと言う世代の方にもオススメです。親子で終活を考えるきっかけにすることができる1冊です。

『卒業のために書き残すファイナルノートBOOK』林清子著 幻冬舎ルネッサンス 2012年12月刊

直接記述もでき、読み進めながらファイナルノートの作成ができます。表や写真がところどころに載せられ、一般的な費用も紹介されているため、葬儀のことなどがよりはっきりとイメージできる1冊です。

その他にも図書館ではたくさんの資料があります。

どうぞご利用ください！

